

廈門大學圖書館珍藏

主編：季嘯風、沈友益

中華民國史史料外編

——前日本末次研究所情報資料

日文史料
第十八册

廣西師範大學出版社

AUG 11 1931

朝鮮事件に關する 日本側第二次の回答

日

支那側の第七次抗議に對し

東洋文内 容五項が成る

南京、日、英、台、朝鮮事件の支那側第二次抗議に對する。日本の回答は本日外交部に達したが内容は左の如し。

一、大正二年の排貨運動が在瀋陽起因に依つて起つた事實を引用し今回の朝鮮事件の原因が全く萬寶山事件にありとなし

二、萬寶山事件起るや新聞その他を取締り勿論萬一の場合に對しても充分の手當をなして、死者百十九名を出したが之れは内地一地方なる事實を舉へ事前事後共に保護の手ぬかりなしと説き完全なる法的國に於ける個々と個人の事件に關しては本

支那側第三次抗議に對する。萬寶山事件に對するは、本件より現地盤に對する實

萬寶山現地派遣

我警官全部引揚ぐ 行惱んだ交渉展開策として

田代領事談

日本人民不滿滿對萬寶山問題に就ての交渉は過半數報導せる如く目下吉林石射同處處害事件をさす。萬寶山事件又は萬寶山事件に對するが支那側に於ては本

事件の性質及び萬寶山事件に對する實

自發的

得且つそれによつて本交渉の前途を有利に展開し得るなれば派遣監察官の撤退を決行す。

ある治安維持の保障聲明をめたなら何時にも更に因

間接に拘はらず萬一豫期の反し不稳定的状態があると認

日本人への土

日本人民不滿滿對萬寶山事件に對する實

1931.8—1931.11

勿論であると共に警官撤退後の鮮人保護に就ては萬遠域なき方法を講じつあるが今回の引揚を以て支那側の要求を容れた結果で支那とか或は引揚後の鮮人保護は支那側にて責任を持つとかの如き説に就ては観交渉の内容に觸れるため譲ることを得ない

日本人への北商租禁止 東京

【奉天十日發】遼寧外交協會で

〔第二十二號至三月〕に於いて委員會を開き左記事項を協議決定したと

一、朝鮮内同胞の被害事件につきの對策及び救濟事件
二、萬寶山事件及び同胞被害事件に對する宣傳に關する件
三、日本人及び鮮農に土地自發的絕交に關する件

AUG 11 1931

AUG 11 1931

萬寶山水田豫定地 日支兩官憲が測量

滿日

伊通河の航行は可能

八日我軍官隊の萬寶山現地指揮に際して萬寶山水田豫定地は勿論水路伊通河航行止の他鮮農が支那側と契約した全部に對しては厳密なる測量を行つたが支那側より日本官憲が引揚げた第九日吉林より測量隊七名が萬寶山に出立同様の測量などなし同日引揚げた旨萬寶山よりの測量報告によつて判明した爾我官憲は伊通河航行止めは河舟の航行出來る程度に中本部を切り開いてある【長春電報】

萬寶山事件愈よ

AUG 12 1931 正式交渉を開始

滿日 解決は相當永引かん

【吉林特電十日發】萬寶山事件に關し七月二十一日より引揚ぎ吉林にて日本側在駐領事支那側外交部部員皆派員親頼との間に準備交渉中の處支那側の要求は概本に相違の點多く認め不能は日本側にあるといふ如き態度であつたので日本側はそれを認むることは到底出来ず遂に領事氏は遼寧中之親信相手びき手るも本月八日に正式交渉を開始するに至りたが該日は右外務省は小森卓記生を伴ひ外交部駐吉領事處に於て敵族との間にて忠心誓約書の通譲文以て交渉開始されたがこの内容は準安達同様日支兩國の公約より一切發表は禁ざれ候紙に

第十三山の御内連活の魔術者を除く
萬事可得。妙法十一事終焉又
六式旋、競争え難碍心達證心ノ四要リ

卷之三

わ。我が國外交の敗弱が叫ばれ
るのは必ずしも暗黙裏の不足であ

でなく、不和的施設に向つての意氣込が缺けて居るからである。

時代の大勢にもない原因もあるが、概要に泰始退懶の傾向がある。

没落されて居る、民族間の闘争には大なる力が要る、併し破壊

的争志を轉じて建設的ならしめ
るには更に強烈不退転の意力が

必要な溝渠現下の行詰り打開の如き、殊にこの點に就ての積極方針が確立されねばならぬこ

いひだい

らしめやうとする。即に考へればならぬことは商業の奥地事情であつて、外界との交渉が不斷になされて居らる。それだけ突发事件に對しても、半面の觀察の力のみでは適當されることは多く、殊に農業の如きは取引と異つて永年の繼續事業で、當面の利益失せばかりでなく、感情的親疎に重きを置かねばならぬ。それには多くの先例があつて、曾て賑災事件の頻發した地方で、今は附謹院號して居る所は到る處にある。之は昔人が永年の記録を偏重して當面の不利益を無視せよといふのでは決してない、隕官の威斷は嚴重にさればならぬが、徒らに翻志を披瀝して竟に自から屈するが如き過失ながらんことを思ふからだ。

今は各國とも猜疑心強き時代

である。歐洲戦後の永い懐みが

各國民の精神を尖鋭化せしめて

居る、而つて第三者間の争闘を

痛々しく観する傾向がないでもない

之が歐米諸國に於て對外的氣分

の今猶は激烈なるに拘らす。

而平和的建設への努力が漸次濃

里になつた所以だと思ふ。日支

間の事情もまた此お多分に洩れ

卷之三

卷之三

卷之三

要

目

滿蒙の急迫状態
一寸も怠らず現地調査に着手し、
北支那を抑え難い接行を

滿蒙の急迫状態 一日も忽せにし難し

政友会調査員一行の實情報告により

重大決意で黨方針を決定の筈

これを忽にすべからざる感迫の
萬寶山事件を一轉期として極度に
惡化の一途を辿りつゝある最近の
滿蒙事情調査のため政友會より特
派された森總務、山崎猛、東條貞の
諸議士一行は四週間に亘る長旅
税關問題等矢継早に尖鋭化して來
てゐるので滿蒙問題に關しその
認識を明確にし進路を天下に聞
明する必要あり

北満洲と日本海とを一日

こづかに詰ひつけらるる必要のある
明るく窓から光の射し込んで來
た感じを持つであらう

**第二に現在の満洲は支那人以外
に付何人と雖も決して安住の地
ではない事だ**それは單に日本の
既得權益の擁護とか侵害

とかの問題でなく今日在留邦人
の困難は浮漂なる優越感が保た
れるとか保たれないとかの問題
でなく今日は如何にして生きん

へ

と述べ、萬寶外相の超越した無能指
揮を徹底的に攻撃してゐる。繫子
に政友會としてはこの機會に於
て現内閣の過誤自らの軟弱外交に
對し追撃又追撃を加へて國論の喚
起を促し以て現内閣を警戒に導く
云々出未た
方針である東京電報

萬寶山事件を一轉期として極度に
惡化の一途を辿りつゝある最近の
滿蒙事情調査のため政友會より特
派された森總務、山崎猛、東條貞の
諸議士一行は四週間に亘る長旅
税關問題等矢継早に尖鋭化して來
てゐるので滿蒙問題に關しその
認識を明確にし進路を天下に聞
明する必要あり

諸議士一行は四週間に亘る長旅
税關問題等矢継早に尖鋭化して來
てゐるので滿蒙問題に關しその
認識を明確にし進路を天下に聞
明する必要あり

北満洲と日本海とを一日
こづかに詰ひつけらるる必要のある
明るく窓から光の射し込んで來
た感じを持つであらう

**第二に現在の満洲は支那人以外
に付何人と雖も決して安住の地
ではない事だ**それは單に日本の
既得權益の擁護とか侵害

とかの問題でなく今日在留邦人
の困難は浮漂なる優越感が保た
れるとか保たれないとかの問題
でなく今日は如何にして生きん

か如何にして進むべきか、退く
べきか實に重大なる時機に直面
して居る事は敵ふべからざる事
實だ、南支方面では頻りに日貨
排斥を企て經濟的に我國を非難
してゐるが北支那の排日運動は
個人々々に對する間道山から日本
人のものに對する排日運動た

人達が外交特別委員會と黨
幹部との聯合協議會に於て我國
の既得權益を尊重するのをめざし
きものとして幣原外相排日の聲
明書を發表した次第であるが今
回更に森總務一行の現地調査結果
によれば滿蒙の事態は一日も

過往に過ぎず

38

方針を決定し密約書を交換する旨
哉に報告すると共にこれが對策を

以て時の山本演説露意にこの旨
間へたので吉會親問題につき強
硬に彼の折衝が行はれたので

あるが田中内閣倒壊のため解決

に至らなかつた、併しこの問題
は日支兩國の手に依つても速か
に解決する必要があり、その解
決された時始めて滿蒙の天地は

第五十九議會に於て幣原外相は

我黨の松岡君の質問に對し「問
島は平靜に歸した」と答給して

あるが、その問島によると子爵で

利根井村でも今日警官が市内を

巡回するにさへも荷物を裝填

した「ピストルを腰につるして

みたので市内に合はぬ」と云ふの

で帝國の前部に押込んでゐると

云々出未た

要目

AUG 14 1931

満洲の排日運動重大化

北京

各地の鮮人壓迫も愈々激烈となり
在滿鮮人の不安極度に達す

奉天十二日來電によれば
東北官邊は石友三軍の背後
に日本人あり、閻錫山は日
本人の飛行機にて山西に赴
けり、日本は石友三の内亂
に乗じ滿洲の背後を衝くもの
あり等々の各種宣傳を行
ひ、殊更に排日煽動をなし
つゝあるが、今や奉天官場
にては對日本軍感情を昂く
し開戦すべしと放言するも
のさへある。

輯安縣地方は七月十三日
通化は二十二日樅仁地方は
十七日頃より夫々支那人勞
働者は何等の理由なく鮮人
を殴打監禁する下法事件續
發し漸次此の空氣は全地方

に波及せんとし在滿鮮人の
不安はその極に達してゐる
が、支那地方官憲は之を傍
観し甚しきは暗に援助しつ
つて該村内に逃走した。依
つて巡察兵は村長及支那醫
官立會の上犯人捜査をなさ
んとせしに支那側は之を防
碍した。かくて滿洲各地の
日本軍隊侮蔑の空氣は漸次
濃厚化してゐる。

尙ほ萬寶山事件は支那側
代表が交渉開始の前提とし
て現地日本警官の即時退去
を要求せしに就き去る八日
を退去せしもその後の状況は
憂慮されてゐる。

我巡察兵
訊問して

AUG 13 1931

朝鮮事件第三次抗議

飽迄損害賠償を要求

我が回答に對して論駁を加ふ

京 津

△十三四日頃日本向け發送△

(上海十二日發聯合) 朝鮮事
件の支那側三次抗議は十一日
頃日本側に向け發送の豫定だ
説稿し十二日の中政務政治が内定は第二次抗議に對する要求したものである。

大連來電によれば八日夜
本溪湖守備隊の線路巡察兵

1931.8—1931.11

要目

森喜年筆書堂写真

萬寶山事件と 日支間の關係

AUG 14 1931

京 津

吉林督辦秘書 孫書堂氏談

真心から提携せよ

既報の如く、萬寶山事に就ては朝鮮事と共に目下猶日支間の懸案交渉中であり、殊に朝鮮事件の原因とも謂ふべき萬

寶山事内に就ては双方的交渉に委ねられつたり。吉林省

局の態度は頗る注目を惹いてゐるが、奉天電に據れば吉林督辦張作相氏、秘書長孫部堂氏は萬寶山事件及日支關係に就て左の如く語つてゐる

地的から見ても歴史的から論じても終久民族的から言つても日支が相提攜して進まねばならぬ事は

當然な事

でこれに對

しては異論を挙ぐ餘地はない、それなのに最近却つてこれが疎隔しつゝある事は甚だ遺憾である、これは芻

するに由國民の間に眞に即解か出来て居ないと言ふ結果

果に外ならぬ支那側としても種々とかの育き

各種團體が中心となつて排日態度を示して居るやうだし一方日本側でも種々な開闊が眞向から支那を攻撃して居ると言ふ始末だから、これでは日支親善は

に言ふべくして行ひ難い所である我々は常に外交協議に向つても

輕舉妄動を慎むやうに注意して居るが、之の政局も心配で甚だ遺憾に思つて居る奉天要部にしても忠淮派と恩讐派背任と老頭兒派と言つた一つの潮流が流れて居るが、これが總の方面に障礙となる場合が多い例の萬寶山事件

してこそこの潮流の爲めに禱され居るやうに思ふ何れにしても民族的に一致する兩側民は茲に心から提議して東洋和平確立の爲めに進まねばならぬ事を充々承知して居る同時に僕自身としてはこれに静くとも努力して居る所りである

1931.8—1931.11

要目

日本水雷艇事件の強盗犯を逮捕する

日貨差押へ中の検査員を

強盗犯として逮捕

上海領事館警察に身柄を引き渡す

排日貨運動益々険悪化せん

AUG 14 1931

北京

【上海十三日發聯合】今晩一時黄浦江大倉碼頭附近で東洋棉花布を天津行大沽港に積込まんとライターで運送中、夙日會檢査員約三十名が調査して之を差押へんとしたが、現状に居合はせた國際運輸會社員が直ちに第一遣外艦隊司令部へ報告したので、當直の陸戰隊員は十數名の武装兵を率いて護衛水雷艇で現場に急行した。検査員等は直ぐ逃げ出したが、逃げ遅れた検査員四名を強盗犯人として取押へ直ちに領事官警察に送つた。

【上海十三日發聯合】總領事館では右検査員を一應取調べの上公安局へ引渡す事となつたが、彼等は反日會本部の命令でやつてゐるので事の善惡は知らぬと言つてゐる。

日貨検査員の逮捕に對し

反日會、いきり立つ

AUG 15 1931
全體同胞に告ぐる書發表を決議し

益々强硬に具體運動實行

北

京

底

【上海十四日發聯合】日本海軍の差押へ日貨等回及び検査員の逮捕に關し反日會
議員會は昨日會議を開き全國同胞に告ぐるの書なる聲明書を發表し、反日の
氣勢を煽らんとしてゐる。同書の内容は例により日本帝國主義の侵略を叫び貨
物を奪取し同胞を逮捕して殴打負傷せしめたと無根の事と列べたものである。
一方上海市商會は各業公會に召集狀を發し、十四日午後六時から反日運動の徹
底につき臨時協議會を行ふ筈であるが、或は之が爲め一時的多少反日運動の惡
化を見るやも知れない。

【上海十四日發聯合】日本海軍の反日會員の逮捕に關し反日會は昨夜緊急會議を開き別項の聲明書を決定した。更に外交部總司令部に對し、日本側に嚴重抗議の方を要求する外、全國反日會を召集する事及び日本側に對し事件當事者の處置を賠償謝罪を要求する事、今後差押へた日貨は全部燒棄する事、右は日本商人通關業者に通知する事、本部から人を派して更に真相を調査せしむる事をなどを申合せた。

AUG 15 1931 相當對策を考慮

鮮農壓迫問題

内鮮融和は大さき考へる

長春、大石城等の地方委員会諸

長が來て滿洲方面の話をしたか

に進んだ點もあるつうに内地人

に相談溝通を受けてゐるつうだ

之は第一線の滿洲の問題にか

りでなく而も朝鮮に影響がある

話であるから相當對策を考慮

してゐる、内鮮融和は単に玉座

毛の所謂内鮮融和は単に玉座

四十萬の融和と、小豆三十萬

の豆子と内地六千萬の

同胞と朝鮮二千萬の同胞とか相

互ひに融和さればならぬといふ

意見で進むといふのである然じ

日貨差押へ中の検査員が
暴虐に被る事の如きを許さない

要
月
日
貨
差
押
へ
中
の
檢
査
員
が
暴
虐
に
被
る
事
の
如
き
を
許
さ
な
い

日本政府は大日本帝国政府
がて我國へ貿易は中央政
府も困るからなあ、奉天、安東

その前提

として先づ審り

かねて、反對意見もあるがち
がて我國へ貿易は中央政
府も困るからなあ、奉天、安東

大
中
國
民
報

たしと思ふ次第である

要目

夏日會役整用書

UG 151931 商人自動對日經濟絕交委員會章程

天津市商會内で可決

禹貢山事件及び朝鮮事件に因る排日運動は遂に當地天津に波及し來り、是が日支貿易に及ぼす影響の如何は漸く注目を惹かんとしつつある折現今某方面の情報に據れば天津市商會は去るト二日午後五後向商會内に對日經濟絕交大會を開催し、出席者は日貨取引關係の十ニ同業組合代表者三十餘名及び市商會常務委員楊西園、王曉岩、兩氏等で、先づ楊西園氏主導となつて對日經濟絕交辦法起草委員會提出の原案を附記し、逐條審議の結果左記の如く修正可決して、同大會令後具體的運動を開始する所あり、同大會令後具體的運動を開始する所あり。

禹貢山事件及び朝鮮事件に因る排日運動は遂に當地天津に波及し來り、是が日支貿易に及ぼす影響の如何は漸く注目を惹かんとしつつある折現今並に是に對する支那側官憲との關係は更に一層各方面の注意も波及し來り、在留邦商一般に及び延いては任留邦商一般に及ぼす影響の如何は漸く注目を惹かんとしつつある折現今

不取扱費寛に奉供候也追て當所より本件通報の事は乙を内密に附置かれ度爲念中添候第一條 本會は天津市に於て日貨を販賣する各商が自動的に組織し「天津市商人自動對日經濟絕交委員會」と稱す。

第二條 本會は經濟絕交の方法を徹底的に爲し日人の侵略を促し外交の進行を援助するを以て目的となす。第三條 本會は對日經濟絕交を議定す其の實施の辦法方の如し。

第一、各商店は日貨化入の契約を停止其の停止期日は本年七月二十日となし。

第二、前記の契約停止期日前に仕入して未だ受渡を終せざる貨物及現存の日貨は各商に於て詳細なる帳簿を作り各同業組合に報告し

更に本會に考査の爲め其を送付すべし。

第三、現存の日貨の留別には貨物貼の二種の廻頭證を

第七條 通銷證は本會に於て

第十一條 本會の經費は日貨

第十二條 本章程は全體大會に於て、天津市商會に報告し置く事と

第八條 若し各商に於て私に未だ受渡を終了せざる貨物を有する外莊は其の手續完了後は速に引揚げて歸國すべし。

第五、總て工業用又は一般用に需要し居りたる日貨は一律に國貨又は西洋貨に改め代替すべし。

第六條 本會の組織左の如し。

甲、執行委員會十七名

乙、常務委員會五名

丙、監督基金委員會七名

第四條 本會の組織左の如し。

第五條 本會の事務は左の各科に於て之を選舉す。

第六條 本會の事務は左の各科に於て分掌す。

甲、總務科

乙、檢査科

丙、懲罰科

第七條 各科は事務の必要に應じ専員を置くことを得

第六條 各科は事務の必要に應じ専員を置くことを得

第七條 各科は事務の必要に應じ専員を置くことを得

第八條 各科は事務の必要に應じ専員を置くことを得

第九條 若し通銷證を偽造して暗に之を使用し又は故意に通銷證を領收せず私に日貨を販賣せんと圖る者は該貨物全部を沒收したるヒ借は其の貨物の價格の百分の五十を罰金として徵收し之を救國基金に充當す。

第十條 救國基金は執行委員會の選決を經て日貨代替物製造工場を開設する費用に於て検

査貨物の價格に按り之を分担するものとす。

第十一條 本會の經費は日貨

第十二條 本章程は全體大會に於て、天津市商會に報告し置く事と

1931.8—1931.11

AUG 15 1931

今後押收の日貨は全部焼棄てる

満日 上海反日會の申合せ

遼寧省に

反日懇親

北平反日會から

〔上海特電十四日發〕日本海軍の反日會運動に關し反日會は昨夜緊急會議を開き別項の聲明書を決議したが、更に外交部に對し日本側に堅苦な交渉方を要求する外

一、全國反日大會を召集する事

一、日本側に對し件當事者の威脅譴責を要求する事

一、今後差押へた日貨は全部燒棄する事

等の申合せた

日貨奪回に

反日會が聲明書

〔上海特電十四日發〕日本海軍の

差押へた日貨を燒棄する事に關し反日會は昨夜緊急會議を開き「全國同胞に告ぐるの書」なる

〔上海特電十四日發〕日本海軍の聲明書を發表し反日の結果を總括してある。聲明書内容は例により日本帝國主義の侵略を叫び貿易を奪取し同胞を逮捕して殴打負傷せしめた事も述べたのである。一方上海市商會は各業主會に召集されしめたが我高島は依然強硬態度を堅持して此の侵略侮辱に敢然抵抗しようとする。一方北平でも既々その成立を見つゝあり各省においても國心を以て相時應せられ援助は同一方法による組織を結むといふ點もあり同公會では獨創なさけ省政府の立場を聞く必要あり少し問題如何によつては同一行動を採るやうにならう。〔奉天電話〕

蕪湖でも日貨

検査開始

〔上海特電十四日發〕蕪湖來電によれば蕪湖反日會は十三日より輸入日貨の検査を開始と同時に左の布告を發表した。

一、抑留日貨は悉く燒棄すべし

一、日貨所有者は其物原價の二割を蒙受した。

一、日貨所有者は其登記料を拂ひ登記すべし、不

れた反日會は

〔上海特電十四日發〕我海軍の堅強な行動により強姦的行為を再び撲滅する事を希望する事

日本は華資山開港埠作の非違に加ふるに武昌海軍を以つて支那領土を蹂躪し貨物を奪ひ支那人民を粗暴外で逮捕する事の暴行を行な

要目

支那軍隊司令官在上海空襲の警備と邦人保護の手筈

上海租界と要所を

わが陸戦隊が警備

邦人保護の新方針

AUG 15 1931

福日

邦人保護の新方針

【上海十四日發】第一巡査課に
金田小五郎は昨日より租界及び
樹立地を陸戰隊の守備に託す。今
朝安靜街と接近せる租界東部の邦
人紹介丁場地帯を巡視したが、同日

入紹介丁場地帯を巡視したが、同日
他の暴行に対する邦人の保
護のため、新方針を決定した
とされる。新方針を決定した
とされる。

北平反日會でも

日貨検査を開始

福日

今後の成行憂慮する

【東京特電十四日發】鉄道事件に
起因する支那の排日運動は、上海、
漢口、廈門等各地で甚だ盛んで、融通
があるも十三日在北平矢野參
事官より外務省に來た親によるこ
同地にも波及し十一日反日大會が
開かれ左の如く排日運動の決議を
なし今後の進展化は顕るお慮する

AUG 15 1931

滿日

ハルビンで仕入れた 日本品を沒收し焼棄

日本品を沒收し焼棄

【ハルビン特電十三日發】松花江
河岸附近に差しがつるや乗船中
の支那官吏は所持品の取扱を行ひ
その結果日本品たるところを見じ
て多くは異常なるショ
ナルである。眞田新を發見し日本商品
は船艤に積み、輸送についたさ
明かる眞田新を發見し日本商品
ツクを與へつゝある

【上海十四日發】第一巡査課に
金田小五郎は昨日より租界及び
樹立地を陸戰隊の守備に託す。今
朝安靜街と接近せる租界東部の邦
人紹介丁場地帯を巡視したが、同日

入紹介丁場地帯を巡視したが、同日
他の暴行に対する邦人の保
護のため、新方針を決定した
とされる。新方針を決定した
とされる。

1931.8—1931.11

要

アトウド君カ東洋ノ運河公司 上海排日貨運動の巨頭、虞哈卿への公開狀

AUG 16 1931

上海排日貨運動の巨頭、虞哈卿への公開狀

公開狀

一九三一年七月廿五日

第一回アーネスト・チャイナ
デーリー、ニューズ) 左の

如き足下の陳述に關するも

のなり「排日貨規則に悖り

在上海虞治卿足下

足下の社會的立場並共同租

界評議員會委員としての足

の位置に鑑み余は今朝の

の處罰を規定せる規則に依

れば何人にもて五千元若く

は其以上の日貨と密輸入せ

んとしたる事發見せられし

時は其の面上に賣國奴なる

字を刻印す(「二千五百

元若くは其以上の日貨を密

輸入せんとしたる事發見せ

めに「其の努力を倍加せん

ことを勧告すと述べたる事

なり(上海タイムス所載)

「出席者は排日貨實施の爲

は國民政府の正當なる機關

に於ける所謂密輸入者並其の

ウツドヘッドより

アーネスト・チャイナ

デーリー、ニューズ)

の如き不法な行動に出て

法律上の權能なきものなり

元若くは其以上の日貨を密

輸入せんとしたる事發見せ

らし者は三四間支那町を

引廻すべし」

足下の姓名は著しく排日運

動と結付けられ居れり、例

へば今週發行の「チャイナ

デーリー、ニューズ」誌を見

るに「虞治卿氏は當地新聞

記者との會見に對し氏は自

ら排日貨運動に賛成なる旨

を宣言せり此運動の實施を

余は朝鮮暴動事件の善惡と

は何等の關係なき者なり此

は目下南京東京間の外交を

涉の目的となり居り少くと

も滿足なる解決を得べき可

能性あり然れども余竝上海

在住者たる總ての他の人々

は之の如き運動には必要な

が之の如き運動には必要な

るべき二百萬元乃至五百萬

元の準備金を募集すべしと

の意見なり「云々とあり

今余が前記の「規則」は何等

の如き不法な行動に出て

あり而して我等は租界行政

委員の一人たる足下が前記

は地方法律の維持とは關係

あるべきである

1931.8—1931.11

要

りたる時足下は如何なる趣
度に出でんとするか足下は
法律及秩序に與せんとする
か又は足下が加擔せる委員
會の不法行爲を租界内に及
ぼさんことを要張するか外
人並支那人を含め公衆は
本件に關する足下の立場を
知らざるべからず之れ必要
事なり又足下は租界内に在
る自重心ある諮詢會は何
も瞬時たりとも忍み難いと
るべき暴舉を支那市街に於
てのみ行ふべきことと主張
するものなるや此亦我等に
取扱ては知る事必要なり
司法制度に關しては支那は
泰西の主義に則り進歩せり
とは支那政府の力説する處
なり如何なる國に於て私體
委員會が何等法律に觸れた
ことなき其の同様の額に
刻印し彼等を檻に入れ又被
町を引廻し且正當に得たる
るか(了)

彼等の財産を沒收すべしと
の主義が行はれ居れるがそ
余に告げらるべし若し排日
運動が眞に國民の意思なら
ば國民政府を促して對日貿
易を禁止し且正當なる手段
に依りて其を實行せしむる
こと可ならずや
足下は最近上海在住五十
記念を祝するに當り市中多
數の内外人より幾多の祝意
を受けられたり足下は此等
の祝意が其の起りに於て又
其れが實施に於ても不法な
る運動と一致するものなり
と考ふるや若くは足下は公
民としての責任を自覺し上
海の平和にして善良なる行
政機關並共同租界をして今
日あらしめたる此機關に對
する重大なる脅威となるべ
き全然破壊的なる此煽動行
為より其の身を引かんとす

て當局は業者を重視せしめ
日貨換車の本領を手に移す行
事年計畫三月尾迄作成強行
AUG 16 1931
九月北 京
實業基金を徵收し
日貨も必需品に發賣
反日對策緊急會議々決案
秒脚は
日貨抵制は自發的良心か
業代表の反日對策緊急會議は
速かに代用品で國內で製造すべし
【上海十五日發聯合】當地各
開會、代表五十名出席、虞
一、日貨抵制及び検査は續
行するも之を反日會の手
に實業基金を徵集して速
かに發賣を許す可し。
と演説し討議の結果。

二、日貨の種別即ち奢侈品
から市商會に移す事
普通品必需品原料等の評
定は市商會研究委員會で
行ふ
三、日貨取扱ひ商に對し國
產品を取扱ふ様勸告す
四、日貨必需品は各業公會

かされ經濟上の影響甚大
萬の職工が直ち生活を脅
かされたる事無く休業の止
むなきに至り、十數

1931.8—1931.11

要目

に於て一定期間内工場を
設けて製造す

五、日貨取扱者を召集し検
査及抵制辦法を協議し圓
滿解决す

右五項を決定し十時過散會
した。

反日會

私刑を加ふ

【上海十二日發】上海反日會

は豫ての決議に基き日貨取
扱ひ支那人に野蠻極まるリ
シテを加へるに決しその第
一着手として上海共同租界
周圍の支那衙署所四ヶ所に
丸太で造つた所を設け「日
貨取扱者は日貨を沒收し
上これをお詰し此の様に監
布し衆人に愚弄」と貼紙し監
禁した外數種の惨酷な私刑方
法を發布した、しかも公安局法
は商人同士のことだから干局
渉せぬと嘯き傍観して居る
在留外人は呆氣に取られ
たる支那人もその無警察心
してゐる

五年計畫の

徹底した排日

設計委員會を設けて

上海通信 反日會及び上海
市商會を主とする排日貨運

動の積極的進行方法に關す
る研究乃至措處に對しては

何れも設計委員會を組織し
つつ考究策しつつあるが

反日會に屬する設計委員會
では更に十一日の會議に於

いて日貨排付五年計劃を決
議し

(一)五年間に國產獎勵のた
めの實業計劃を完成する

(二)同時に工業原料必需品
に對し實業基金を徵收

(三)染織業の紡織工場創設
案等々を規劃することと

(四)以後工場は原料必需品
を購入契約する時同業公
會或は國貨團體より本國
に請求すること

(五)五年實業計劃を制定し
た。

て對日經濟絕交を徹底せ
しむる案は李耀時外二名
の委員に起草せしむ

要目

支那側當局の取締り嚴重で
反日貨運動方向轉換

AUG 16 1931

北 京

市商會の手によつて國產愛用運用に

間接の影響しかあるまい

【上海十五日發聯合】日貨差押へに對する日本側の強硬態度と支那側當局の反日會取締りに機會を得た商人側の發動で、反日運動は急角度に國產品獎勵運動に轉換し、反日會は實質上影が薄くなつた事は別電市商會決議により看取されるが、今後商會が検査を如何なる程度に行ふかが問題で、反日會の如く無謀な差押等は行はず實業基金を徵集し發賣を許すであらうが、之は日本にも一般に對する支那の購買力を阻害する結果とならう。然しこれは支那人消費者の負擔として徵集されるもので直接日本に影響はあるまい。

市商會と反日會の關係は支那式、實業基金の内から幾分をさいてやる事によつて解決す可く、當地の反日運動も之以上擴大する事はあるまい。只何時まで餘波が續くかの問題文である。猶反日會が昨日木の檻を作りあげ之をデモに引廻したが公安局は直ちに之を沒收した。

末次研究所